

## 【大船渡津波伝承館】

東日本大震災では、多くの人々が亡くなりました。このような悲惨な事から一人でも救いたい  
思いです。

3.11 私たちは東日本大震災で自然の怖さ、人間の強さ、自然の恵みを学びました。その学  
びを忘れないため、未来に途切れることなく伝承するため、「大船渡津波伝承館」を設立しました。  
被災地に設置したこの伝承館で、震災の学びを体感頂ければ幸いです。

大船渡津波伝承館とは・・・

今回の大津波で岩手県で犠牲になられた多くの方(※)が、逃げなかったり、逃げる途中であ  
ったり、自宅などに戻った方などでした。もっと早くに避難をしていればより多くの方が犠牲にな  
らずにすんだかもしれません。大津波の脅威と経験を映像や語り部さんを通じて後世に伝えるた  
めの場所が「大船渡津波伝承館」です。

(※)岩手県沿岸部で津波によりなくなられた方の65.4%(岩手日報調べ)

ポリシー:「あなたに助かってほしいから」

コンセプト:「地震だ! 津波だ! さあ逃げろ!!」



## 【内容】

- 1 地震津波及び人が亡くなる原因の開設の映像が15分の後パワーポイントを駆使しての被災現場の実態の説明と津波への心構えの説明そしてライフラインの切断されてからの生活の仕方についての説明など、語り部は館長の齊藤賢治がお話します。
  - 上演：館内での上演は午前10時からと13時30分で日に二回致します。  
(開始時間帯については変更できる場合があります。ご相談ください)
  - 料金：資料代として高校生以上500円/人、中学生300円/人、小学生100円/人  
(下記「防災紙芝居」と「町歩き」は別途料金になります。)



## 2 防災紙芝居

代表作「吉浜のおゆき」ほか4作、演者は舞台俳優の横道毅、演者が居ない場合はアニメ化した動画上映。(紙芝居は出かけての上演も可能)

※ 吉浜のおゆきはおおよそ20分の上演



## 3 町歩き

被災した当時の様子やその後についてのお話をガイドが現地に同行し説明します。

※ 但し、新型コロナウイルスの関係で当面の間は中止いたします。



【受付】電話、ファックス、メール（アドレスはホームページに記載）にてお受けいたします

【注意事項】当館は大船渡市防災観光交流センターを時間借りして上演しておりますので、お申し込みが必要です。

【お問い合わせ先】

一般社団法人大船渡津波伝承館事務局

【TEL】0192-47-4408

【FAX】0192-47-4428

【HP】<https://www.ofunato-tsunami-museum.org/>

【Facebook】<http://www.facebook.com/ofunato.tunami.denshokan>